

つた
伝えよう
いのち
命の尊さ
ほとけ
佛の心
こころ

報 園 会 花 東 園

平成31年3月11日発行
140号
宗教法人東園寺

宗教法人 東 園 寺
〒985-0026 塩釜市旭町4-1
022(362)0777 寺務所
022(364)4444 寺FAX
022(362)8651 中央幼稚園

学校法人 東園寺学園
〒985-0012 塩釜市芦畔町13-51
022(365)5616 第二中央幼稚園

未だ肌寒い塩竈ではありますが、開花間近の梅が春爛漫の好時節がそこまで来ていることを教えてくれています。

法縁各位におかれましては当山の活動に対し格段のご厚情を賜り心より感謝申し上げます。昨年は塩竈港開港恩人四代藩主伊達綱村公三百年遠忌に当たり檀信徒有志各位には多大なご協力を頂戴し誠に有難うございました。おかげさまで肯山公尊像安置、如幻三昧集の刊行、東北歴史博物館にて開催された伊達綱村展に対する協力など、肯山公が復興に尽力された塩竈の位牌寺として、



三牌と仏陀釈尊本尊

充分な報恩行を勤めることが出来ました。今後とも肯山公の事績を顕彰すると共に塩竈の再興の為に微力ではありますが寄与出来ますよう精進して参りますので、今後とも変わらぬご法愛を賜りますようお願い申し上げます。

さて本年五月一日は改元が行われ、新たな御代を迎えます。私事ながら小納は平成元年に大学を卒業し、松島瑞巖寺に入門致しましたので、本格的な僧侶としての生活が平成と共に始まつており、平成という時代が幕を閉じることには一際感慨を覚えます。丁度、五月一日は恒例の東園寺大回向が厳修予定です。皆様と共に新しい時代の幕開けと讓位される上皇陛下、そして天皇陛下の長寿無窮、さらには日本国内外の安寧をお祈り致したいと存じます。是非ご参加頂ければ幸いです。

※お釈迦様の足元に安置される位牌は左から大檀那本命元辰、今上天皇聖寿万歳、南方火徳星君聖衆と書いてあります。大檀那本命元辰の「本命」は人の生まれた年の干支、「元辰」は人の運命を左右するという陰陽二星の組み合わせを意味します。つまりこの位牌は大檀那（私はすべての檀家と認識しています。）の幸福を願うものです。また中

央の今上牌は天皇陛下のご健康とご長寿を祈るものです。天子のお身体が安寧であることは国の安定に繋がるという思想が古代中国から存在します。今上牌を祀ることは天皇陛下のご健康と共に国の平和を祈願するものです。火徳は葉の神と伝える炎帝神農氏で伽藍が火災に遭遇せぬことを祈願しています。中国の五行説で南方は火であるから、南方火徳星君と名づけられます。

釈子塔(永代供養)の納骨について

仏教徒であればご納骨も納骨出来るお墓としてご好評を頂いている釈子塔ですが、想定を上回るご遺骨をお預かりしており、震災後の補修で納骨室を拡張したものの近い将来、納骨室が満杯となる可能性が高まりました。つきま

しては、今後、釈子塔永代供養はこれまで親類やご家族が釈子塔に埋骨されている方のご遺骨を優先的にを行い、新規の埋骨に関しては、先住和尚が永代供養施設として構想をしておりますした鐘楼内に納骨を行う予定です。

何卒ご了解賜りますようお願い致します。(現在、鐘楼でご遺骨を大切に供養する為の準備を行なっております。実際の運用はお盆以降の予定です。)

釈子塔とは



鐘楼と釈子塔

釈子とはお釈迦様の子供、きます。)

或いは仏弟子という意味です。釈子塔は先祖代々という家族単位の供養のあり方を超えて、同じ仏教徒としての供養のあり方を提案するものです。「私には子供がいない。」「家は娘ばかりでみんな嫁に行ってしまった。墓を継ぐ人がいない。」「墓を継ぐ理由で「墓地をもたない。」という方々の為のお墓です。墓地納骨冥加金は下記の通りです。納骨供養料十万円(檀家)十五万円(檀家以外)

新規墓地でございます。

墓じまい等により、境内地に近い下段の墓地に空きが出来ました。頂上付近からお墓の引越しをなさりたい方は是非ご相談ください。

釈子塔の良いところ

*歴代住職と共同墓地なので、家族が絶えても恒久的に誰かが墓参してくれる。

*維持費は基本的に不要。

(故人に配偶者が居られる場合は、配偶者存命の間のみ年間八千円の維持費を頂



墓地移動リニューアル



タンク下納骨堂付き



涅槃会

特にイベントを行わず幼稚園内のみの法会となった今年の涅槃会。涅槃図を多くの方にお参り頂く意義を考えると何かしらの行事を持ちたかったのですが、今年度は綱村公遠忌に関する諸行事で小納もスタッフも疲労気味でして、檀家さん向けというよりは一般向けに行っていた涅槃会イベントはお休みとさせて頂きました。



曲江涅槃図

今年は去る二月十日から二月十九日まで本堂に涅槃図を荘厳しておりましたが、東園寺で育った小納にとっては見



涅槃会

慣れた絵である筈なのですが、何かしら今回はこの涅槃図に格別の情感を得ました。ご承知の通り当山の涅槃図は仙台藩四大絵師に数えられる小池曲江居士の傑作ですから、毎年、絵の素晴らしさには圧倒されるのですが、このところ親族や親しい方々が次々に逝去された事もあり、涅槃図の中心に横たわるお釈迦様のお姿が以前にも増して神々しく

感じられたのです。

この涅槃図は文政4年（1821）曲江居士64歳のときに佐浦家の依頼により描かれ、塩釜神社の別当法蓮寺に奉納されたものです。その後、神仏分離令の影響による廃仏毀釈で明治3年（1870）、法蓮寺が廃寺となった為に東園寺に移されました。この涅槃図の歴史を見ますと法蓮寺にあった期間が50年弱、東園寺所蔵となってもうすぐ150年で、当山での所蔵が法蓮寺のそれよりも遥かに長いことが分かります。慶応3年の大火で伽藍を焼失し、法蓮寺から譲り受けた護摩堂が本堂兼庫裏だった往時の東園寺に想いを馳せると、この涅槃図を保存し今日まで伝えてくれた歴代住職の苦労は並大抵のものではなかったに違

いありません。あと2年程でこの涅槃図は描かれて200年という節目の年を迎えます。施主と絵師、そして寄進先が全て同一地域という文化財は稀有なものです。別当寺とそれを支える信者、さらに絵師を育てる土壌、つまり宗教、文化、経済という三位一体の力が備わった江戸後期の塩竈であり、この涅槃図はこれを伝えるとても大切な宝だと思っております。

お釈迦様の死

(瑠璃光平成三十一年一月発行)
「もろもろの事象は過ぎ去るものである。怠らず修行を完成させなさい。」

これはお釈迦様が最期に臨んでおっしゃられた言葉です。八十歳になられたお釈迦様はマガダ国、王舎城の霊鷲山から北に向けて旅を始めま

す。お釈迦様は毎年この場所と北方の国であるコーサラ国の祇園精舎を往来されていますので、言わば通い慣れた道なりだったと思います。老齢を迎えて体調が優れなかったお釈迦様は弟子達に身体を支えられながらの旅でした。道中、旧来の信者と交流をした様子や、時に「この景色を見るのは最後だろう。」という言葉なども經典は伝えていますが、人間としてごく当たり前の体調不良やお釈迦様が過去を述懐されるお姿などは、ところどころに挿入される教理的な説法よりもとても魅力を感じるところです。

お経というものは長い年月を経て完成しています。長い歴史の中で数多くの潤色を加えられたり、その時代時代における価値観に準じたりする

ことがあるそうで、後代に改編された經典ほどお釈迦様が神格化された描写になるとのこと。そんな中で涅槃経がごく当たり前なお姿でお釈迦様の老化や死を描いているのはとても有難い事ですし、病をおして説法をされるお釈迦様のお姿こそが一切行苦や諸行無常に対し我々が如何に対処すべきかの事例であることを理解せねばなりません。

秀斗禅士得度式

前東園寺学園理事長千坂秀也の次男である千坂秀斗禅士



が去る11月9日、得度式を行いました。禅士には大いに仏教を学び、先ずは自らの向上に努めて欲しいと思っております。

中日ドラゴンズ

与田剛監督トークショー

去る12月18日、中日ドラゴンズ与田剛監督を迎えてトークショーが開催されました。ご承知の通り、与田さんは昨年の秋に古巣中日ドラゴンズの監督に就任されましたので、当方としては以前のようなイベント開催は困難であるかと思っております。



思っておりましたが、文字通り万障お繰り合わせ頂き、ご来山賜りました。

今回のイベントは中日スポーツ、読売新聞、河北新報に掲載されましたので内容の一部をご承知の方も多数おられると存じますが、楽天コーチ時代、ドラゴンズ監督就任に関する監督自身の想い、ドラフトのこぼれ話等々、興味深いものばかりでした。

仙台におられた3年間、与田さんとはたくさんのご縁を得て示唆に富むお話を頂きました。古豪中日ドラゴンズ復活の為にその手腕が発揮される事を心より祈念申し上げます。何時の日か中日vs東北楽天の日本シリーズが行われ「どっち応援すっぺ！」と言われて欲しいのです！



成道会忘年会



成道会



宗祖臨濟禪師毎歳忌



除夜祈禱

東園寺ホームページはイベント情報や法話のページなど情報がもりだくさん！是非ごらんください。



除夜の鐘



もちつき(第二)



交通安全教室(第二)



園外保育(第二)



成道会(第二)



豆まき(第二)



運動会(第二)



お遊戯会(第二)



いもほり(第二)



お店屋さんごっこ(第二)



THE ZEN CLUB K&B GYM

東園寺研修センター内にある
スポーツクラブです。

東園寺檀信徒は入会金が免除になります。

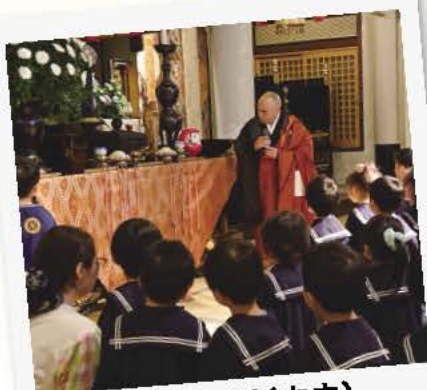
お問合せ

利府町加瀬字野中沢 90-1
TEL022-356-7071



幼稚園だより

塩釜中央幼稚園・塩釜第二中央幼稚園



だるま祭り(中央)



もちつき(中央)



楽天フレンドシップジャーニー(中央)



消防署見学(中央)



豆まき(中央)



お店屋さんごっこ(中央)



お遊戯会(中央)



運動会中央(中央)



いもほり(中央)



● 青山公木像台座に蒔絵が施されました



青山様お位牌、檀信徒有志のご協力を得て開眼した青山公木像を安置する須弥壇に蒔絵が施されました。台座には塩竈の象徴である塩竈桜、壇の扉には伊達家の家紋と当山伝法衣の紋が描かれています。写真ではなかなかその美しさをお伝え出来ません。ご来山の際には是非肉眼でお確かめください。



● 花まつりのタベ

本堂釈尊伝蒔絵開眼法要
四月六日午後五時三十分
講師兵庫県 鶏足寺住職
平出全价師

昨年完成した本堂の釈尊伝蒔絵開眼法要を営み、蒔絵の元絵を担当された平出全价師の法話を拝聴します。法要後には懇親会も実施します。是非ご参加ください。

会費大人 三〇〇〇円
高校生以下 一〇〇〇円
事前に花まつり券を寺務所にて
お求め下さい(食事付)。



本堂東側の蒔絵

● 坐禅会

毎週日曜日朝七時より
予約不要、会費無料

● 危険樹木伐採について

危険な樹木は順次伐採しております。経費削減と自然環境保護の為、伐採した樹木を墓園内空き地に積み重ねております。何卒ご寛恕ください。

寺で婚活!!

寺コン15 参加者募集!!

寺コンとは、お寺が行う縁結びの会です。「出会いが無い。」「そろそろ身を固めたい。」というあなた！お寺があなたの婚活をお手伝いします！

■ 募集人数 男女各12名

※寺コン14のキャンセル待ちの方が優先となります。

■ 募集対象

- 結婚相手を真剣に探しておられる方
- 対象年齢 男女共 一般20～39歳
- 結婚歴は不問ですが、現在は未婚の方に限ります。
- 結婚生活を維持出来る健康をお持ちの方。
- ※この婚活に2回以上参加されている男性のお申し込みは特別な場合を除きお断り致します。
- ※参加ご希望の方は早めにお申し込みください。

■ 日程

日時 7月21日(日)午後2時より
場所 東園寺(とうえんじ)
13時30分 受付
14時00分 本堂にて読経・法話・椅子坐禅・自己紹介
15時00分 トーク・タイム
16時30分 告白タイム!
17時30分 終了予定

(連絡先交換の方法)

もう一度お話をしてみたいという方のポスト(封筒)に、ご自分の連絡カードを入札するという形で連絡先を相手に伝えて頂きます。カードは寺でも準備致しておりますが、ご自分のお名前とメールアドレスを記入したカードをご準備して当日持参頂いても構いません。

(ご注意)

- この会は、男女の出会いの場を提供するものであり、確実に結婚のお世話をするものではありません。
- フリートークにおける会話は各自の責任と思いやりをもって行ってください。相手の中傷するような発言をされた方は途中退場して頂く場合がございます。
- メルアドカードを相手に差し上げても必ず連絡がもらえるわけではありません。ルールや男女交際のエチケットを守りご参加ください。
- 結婚相手を選ぶ際に大切な情報となる、年齢、職種を当日のネームプレートに明示します。